

R 3年度花き消費者研修洋ラン講座を開催しました

令和3年度花き消費者研修洋ラン講座を令和4年3月16日（水）に開催しました。講師は岩手蘭友会佐藤正人さん、伊藤洋ラン園伊藤信吉氏です。

午前の部、午後の部の2回に分け開催し、合計34名の参加となりました。令和元年度、令和2年度はコロナ感染症対策として開催を中止したため、3年ぶりの開催でした。

各自2鉢まで自前の株を持参してもらうこととし、自前の株が無い人には花きセンター管理の株を買い取ってもらい実習材料としました。

植え替え実習に必要な資材（水苔やバーク、素焼き鉢、プラ鉢など）は講師が持参した物を使用し、使用した分を伊藤氏に支払う形としました。

最初に講師が順番に受講生の持参した株の状況を見て回り、植え替えするしない、根が傷んでいないか等を見て、株分けと植え替えの方法を指導しました。

持ち込まれた株の多くは、購入した時のまま管理せず花が咲かなくなった株や、自己流で園芸用の培土を使用して何株も大きな鉢を寄せ植えしている鉢が多くありました。

実際の鉢を講師が確認した結果、植え替えは1年後とされた株、根腐れで枯死している株もありましたが、参加者全員が植え替え作業を行いました。

傷んだ水苔や土は除去し、腐った根も除去して株分けした株は、大きな株に植えると花が咲くまで時間がかかるため、小さめの鉢に植え替えました。

最後には種類ごとの管理方法について教えていただき、講座を終了しました。

次年度も開催するのであれば、また参加したいという受講生が多くいました。



実習中



高芽のデンドロビウム